

学校だより



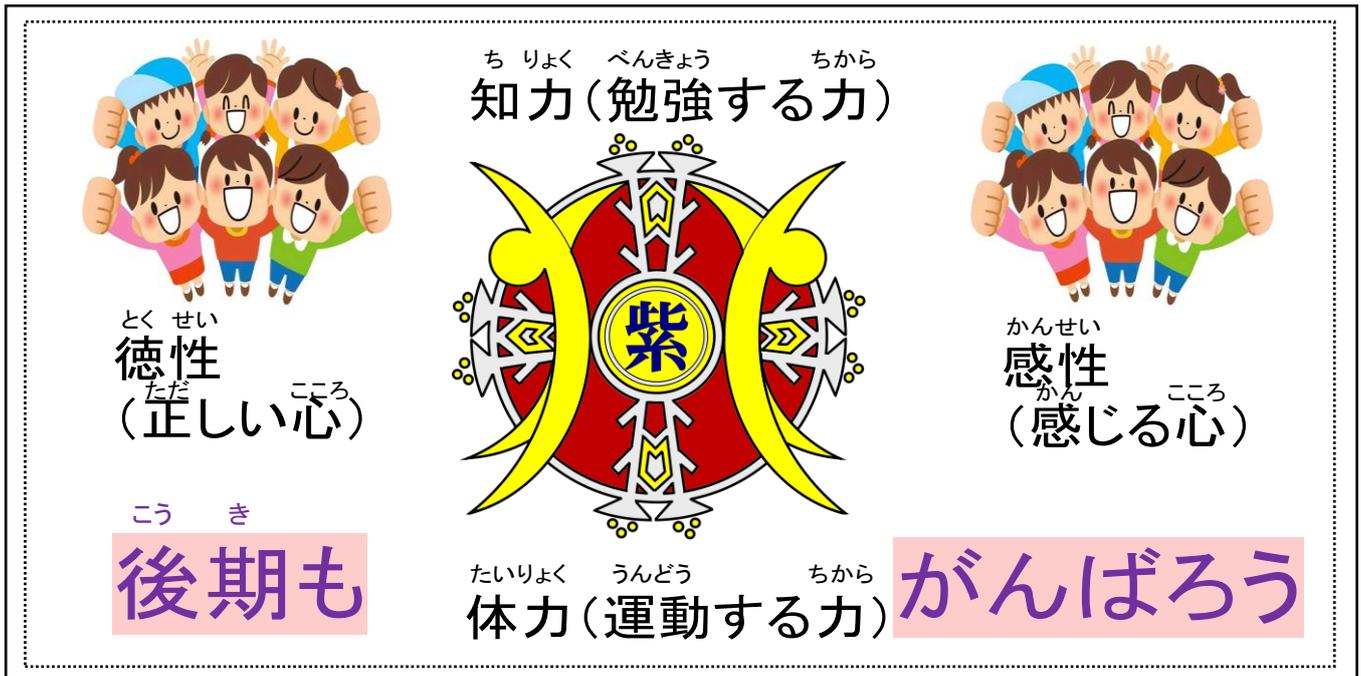
紫竹山

221号

新潟市立
紫竹山小学校
児童数 418名
R5.12.21 現在

■校章にこめられた思いを後期につなげている子どもたち

校長 風間 弘子



前期の終業式(10月6日)に、校章の話をしました。夏休みに校長室の整理をしていたところ、「平成3年度 学校だより」の冊子に、この校章の思いが書かれている用紙を見つけたのです。ぜひ全校児童に共有して、みんなで心を1つにがんばっていきたいと思い、伝えることにしました。紫竹山小学校の校章は、チチコグサと2人の子どもをモチーフにしています。チチコグサは紫竹山という地名のもとになった植物で、昔、紫竹山周辺に数多く生えていた植物です。4つのチチコグサに、「知力」(勉強する力)・「体力」(運動する力)・「徳性」(正しい心)・「感性」(感じる心)を表しました。2人の子どもは大空に向かって大きく手を伸ばし、未来に向かってはばたいています。

「知力」は、学習参観や家庭学習においてがんばっている姿をご覧いただけていることと思います。「体力」は、なかよし遠足で県スポーツ公園まで行き、なかよし斑でたっぷり遊んで帰って来られたことで証明できるかなと思います。「徳性」は、道徳の授業等で「いじめ問題」について考えています。友達のことを考えて相手を励ましたり、大人に相談したりできる子どもが増えてきたことをうれしく感じております。「感性」は、校内だけの活動ではなく、校外学習や講師・地域の方を交えた学習をとおして、いろいろな方面に自分たちの考え方を広げていくことができていると思います。チチコグサはハハコグサに比べて目立たない植物ですが、踏まれても刈られても逞しく生き延びています。紫竹山小の子ども達も、各場面で大きくはばたいています。これからもそうできるよう、子ども達のエネルギーの源(校章の真ん中の紫)が十分に満ち足りた状態で活動できますよう、学校・家庭・地域が手をとり合って支援し続ける体制の継続をお願いいたします。

皆様、今年のご支援・ご協力、ありがとうございました。よいお年をお迎えください。

全校 なかよし遠足

10月13日(金)

1年1組 ませそん かえで
なかよしえんそくにいきました。スポーツこうえんはとおくてつかれたけれどたのしかったです。みんなでゆうぐであそんだことがたのしかったです。すべりだいつつなわたりとターザンロープをしました。いちばんたのしかったのはターザンロープです。ピューとしたところがたのしかったです。あるくのはつかれたけど、またいきたいです。



2年1組 ひろ田 ゆうり
わたしは、遠足で同じはんの人とあそんだことがとても楽しかったです。「氷おに」では、たくさんおいかけられたので、つかれました。あと、「だるまさんがころんだ」もやりました。おににがんばって近づきましたが、はん長に先をこされてしまいました。くやしかったけど、ほかの学年の人となかよくあそべてうれしかったです。



3年2組 森 心絆
これまでのたてわり班活動では、班の人たちとあまり話したことがありませんでした。けれども、今回の遠足でみんなと仲よくなることができました。ドッジボールをしたり、ささ舟を作って流し競争をしたりと、班での活動を通してみんなとたくさんお話することができたので、楽しい時間をすごすことができました。今までで一番いい思い出ができました。



4年2組 小林 史果
私たちの班のめあては「楽しむ!」でした。一緒にドッジボールや大縄、遊具で遊んだりすることができたので、めあては達成できたと思います。「だるまさんが転んだ」も楽しくできました。4年生として、1・2年生にいろいろなことを教えてあげることもできました。たくさん楽しいことがあってよかったです。

5年3組 三宅 楽
今年は、初めて副班長としての全校遠足でした。副班長として下学年と仲良くしたり、しりとりやマジカルバナナなどで遊んだりしました。僕が一番印象に残ったのはドッジボールです。チームでやったので仲が良くなりました。来年は最後の全校遠足なのでみんなをまとめたり工夫して面白い遊びを考えたりしてみたいです。

6年2組 檜本 悠
僕の遠足のめあては「仲良く楽しく活動する」でした。
最初はあまりできていなかったけれど、お弁当の時間にたくさん話すことができたので、午後は楽しく鬼ごっこで遊べました。遠足が終わった後に、「班を引っ張ってくれてありがとう」と言われてうれしかったです。
小学校生活最後の遠足で、リーダーとしてのめあてを達成できてよかったです。



なないろ フェスティバル

12月8日(金)



3年1組 阿部 結衣

3年1組は、初めての出店「クイズ&ゴルフ大迷宮」を出しました。お客さんがスムーズに進んでいくように、なぞなぞをかんとんにしたり、パターゴルフのパターを学年に合わせて大きさを変えたりして工夫しました。

みんなで考えたためあては達成したと思います。えがおで協力したからです。449人も来てくれてうれしかったです。

1年2組 とさばやし りと
はじめてのなないろフェスティバルがありました。いちばんおもしろかったおみせは、四ねんくくみの「スパイミッションでんせつのひほうをぬすめ!」です。ダイヤをぬすむところがおもしろかったです。二ねんせいにつれていってもらえて、よかったです。らいねんのなないろフェスティバルで、どんなおみせができるのかたのしみです。

2年2組 みやざき こうた
ぼくは、にこにこ班でなないろフェスティバルを回りました。1年生の話を聞きながら回って大変でしたが、いっしょに遊べてとても楽しかったです。ぜんぶのお店に行くことができました。とくに、体育館にあったお店が楽しかったです。来年はお店を出すので、1・2年生が楽しく遊べるようなお店を作りたいです。



4年1組 坂 英美里

今年は、実行委員を中心にして、先生にたよらずみんなで話し合っただけで考えました。総合で学習している「防災」をテーマに、全校のみんなに意識を高めてもらえるようなお店にすることになりました。私は、「非常食ダーツ」チームのリーダーとなりました。最初はとても心配でしたが、みんなで協力できて最高に楽しいななフェスになりました。



5年1組 谷口 諒
ぼくが、なないろフェスティバルでよくできたなと思ったところは、受付です。受付のとき、お客さんにうまく説明することができたし、スタンプの向きに気を付けて押すことができました。来年のななフェスは、今年の6年生のお店のよう、ストーリーがあるお店を出してみたいです。全校生徒が楽しめるようにがんばります。また、自分たちも楽しみたいです。



6年3組 井上 結人

今年のななフェスは、体育館の半分を大規模に使ったお店を作りました。当日は手作りした道具が足りなくなるなどの予想外のことが起こりましたが、みんなで協力して乗り切りました。準備から当日の運営、片付まで仲間と力を合わせることができ、「仲間は大切に頼りになる」ということを実感しました。最後にして最高のななフェスになりました。



さくら2組 鈴木 航平

ぼくは3年生になって初めて出店することになり、「さくら学級のみんなでがんばろう」と思いました。さくら学級で出店の名前を考えたときには、ぼくが考えた「最強アーチェリー」に決まりました。「最強」という名前を付けて強そうな名前にしました。

当日はゲーム担当になり、飛んでくる弓矢を急いで集めました。一位は1年生でした。1年生が一位なんてすごかったです。

活躍する紫竹山の子どもたち

～ コンクール等表彰児童 ～

【市陸上記録大会】

6年女子走り幅跳び	第3位	6年	中林亜耶奈
6年男子100m	第8位	6年	若槻 聡輔
5年男子100m	第17位	5年	逸見 凱
5年女子100m	第14位	5年	室橋 咲月
	第16位	5年	山田 梨心

【新大全国競書大会】

読売新聞新潟支局賞 準特選		3年	高橋 大輔
		5年	金井 大勇
		6年	中林亜耶奈

【新大全国硬筆大会】

特選		2年	福與 七瀬
		3年	矢尾 幸介
準特選		1年	高橋 優
		2年	百瀬 楓架
		3年	高橋 大輔
		4年	清水 絢香
		6年	加藤 智華

【新潟県競書大会】

特選		2年	五十嵐仁架
		3年	高橋 大輔
準特選		1年	高橋 優

【市防火ポスターコンクール】

最優秀賞		5年	後藤かずき
------	--	----	-------

【市理科作品展】

奨励賞		5年	前原 暖
-----	--	----	------